

ぶぜんかぐら 豊前神楽

所在地 / 福岡県豊前地域、
大分県中津市及び宇佐市
指定/重要無形民俗文化財



岩屋神楽（豊前市）



唐原神楽（上毛町）

「神迎」、高い竹の上に登る「湯立神楽」など鬼のような役が出てくる演目が多くあることが特徴です。

現在は、豊前神楽は50もの団体によって支えられています。地元の神楽を伝えるため、地域の人々により、日々舞や太鼓、鉦などの稽古に励んでいます。

神楽は、祭りの時に神様を招き、願い事を祈り、感謝するために笛や太鼓、鉦を鳴らしながら舞います。全国各地には様々な神楽が伝わっています。福岡県にも様々な神楽があります。

中でも、豊前神楽は福岡県の東部と大分県の北部にまたがる旧豊前国に伝わる神楽で、全国的にも広く知られています。豊前神楽は江戸時代には既に舞われていたと思われませんが、明治時代になると地元の人々に伝えられ、豊前各地に広まりました。

神楽には様々な演目がありますが、豊前神楽の大切な演目に、「ミサキ」と呼ばれる鬼にも見える役が出てくる演目があります。この「ミサキ」のような演目は、中国地方や四国地方などの神楽でも見ることができ、各地の神楽と関係があることを思わせます。特に、豊前神楽では、「綱ミサキ」、「乱ミサ

【もっとくわしく調べたい】

○豊前市教育委員会生涯学習課文化芸術係 福岡県豊前市大字吉木 955 Tel 0979-82-1111

【行ってみたい】

○豊前市のホームページで確認してください。9月より、様々な場所で行われています。